

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【公開番号】特開2001-67437(P2001-67437A)

【公開日】平成13年3月16日(2001.3.16)

【出願番号】特願平11-243577

【国際特許分類】

**G 06 K 13/06 (2006.01)**

**G 06 K 17/00 (2006.01)**

【F I】

G 06 K 13/06 A

G 06 K 17/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月22日(2006.8.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報処理部を備える装置本体と、

この装置本体に設けられ、前記情報処理部によって情報処理される情報記録媒体を前記装置本体内に挿入させるための挿入部と、

この挿入部を開閉するシャッタと、

このシャッタの外面側にその幅方向に沿って形成された凹部と、

を具備したことを特徴とする情報記録媒体処理装置。

【請求項2】

前記凹部の一部に形成され、前記情報記録媒体の挿入側端面を当接させることにより前記シャッタを開放させる当接部を備えたことを特徴とする請求項1記載の情報記録媒体処理装置。

【請求項3】

前記当接部の情報記録媒体を当接させる面は凸状傾斜面であることを特徴とする請求項2記載の情報記録媒体処理装置。

【請求項4】

情報処理部を備える装置本体と、

この装置本体に設けられ、前記情報処理部によって情報処理される情報記録媒体を前記装置本体内に挿入させるための挿入部と、

この挿入部を開閉するシャッタと、

このシャッタの外面側にその幅方向に沿って形成された凹部と、

前記シャッタの外面両側部に一体に突出成形され、挿入される情報記録媒体の幅方向をガイドするガイド部と、

を具備したことを特徴とする情報記録媒体処理装置。

【請求項5】

前記凹部の一部に形成され、前記情報記録媒体の挿入側端面を当接させることにより前記シャッタを開放させる当接部を備えたことを特徴とする請求項4記載の情報記録媒体処理装置。

【請求項6】

前記当接部の情報記録媒体を当接させる面は凸状傾斜面であることを特徴とする請求項5記載の情報記録媒体処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項4記載のものは、情報処理部を備える装置本体と、

この装置本体に設けられ、前記情報処理部によって情報処理される情報記録媒体を前記装置本体内に挿入させるための挿入部と、

この挿入部を開閉するシャッタと、

このシャッタの外面側にその幅方向に沿って形成された凹部と、

前記シャッタの外面両側部に一体に突出成形され、挿入される情報記録媒体の幅方向をガイドするガイド部と、

を具備する。